

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	うら えにし	性別	生年月日・年齢	 
氏名	浦 縁至	男	2005年1月20日	
競技名／種別・種目	水泳／水球	21 歳		
出身地	石川県白山市			
現住所	神奈川県横浜市			
所属先	日本体育大学			
練習場所	日本体育大学健志台キャンパス屋外プール			
【選手プロフィール】				
年	月	学歴・職歴		
2023	3	金沢市立工業高等学校 卒業		
2023	4	日本体育大学体育学部体育学科 入学		
2027	3	日本体育大学体育学部体育学科 卒業見込み		

■免許・資格

中学校・高等学校教諭1種免許状(保健体育)取得見込み

■国際大会の主な戦歴

年	月	大会名	戦 歴
2023	6	男子U20水球世界選手権2023	出場
2024	12	アジア水球選手権(2025/中国)	優勝
2025	7	世界選手権(2025/シンガポール)	出場
2025	10	アジア水球選手権(2025/アーメダバード)	4位
2026	10	第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)	優勝

■国内大会の主な戦歴

年	月	大会名	戦 歴
2024	8	第100回 日本学生選手権水泳競技大会	優勝
2024	10	第100回 日本選手権水泳競技大会	3位
2025	6	第101回 日本選手権水泳競技大会	3位
2025	8	第101回 日本学生選手権水泳競技大会	優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私が競技で培った強みは二つあります。

一つ目は「行動力、継続力」です。私は7歳の時に水泳を始め、8歳の時から13年間水球競技に取り組んできました。小学校、中学校、高校と結果が出ず苦悩していましたが、その度に現状を客観的に分析し、「何が課題なのか」「どうすれば改善できるのか」を明確にした上で行動に移してきました。技術面だけでなく、フィジカルや戦術理解の向上にも主体的に取り組み、日々の練習の質を高め続けました。その結果、大学ではレギュラーとしてインカレ優勝、日本代表にも選出されました。この経験から、課題に対して自ら考え抜き、成果が出るまで粘り強くやり続ける力を身につけました。

二つ目は「リーダーシップ」です。私は現在(大学4年)チームの主将を任されており、さらに小学校、中学校、高校でも主将を務めてきました。チームをまとめる上で意識してきたのは、「自ら率先して行動し、周囲に良い影響を与えること」と「メンバー一人ひとりの強みを引き出すこと」です。積極的にコミュニケーションを取りながら信頼関係を築き、チーム全体で同じ目標に向かえる環境づくりに取り組んできました。その結果、チームの一体感が高まり、目標達成に向けた行動の質も向上しました。

上記のように、私は現状を分析し主体的に行動する力と、周囲を巻き込みながら組織として成果を出す力を強みとしています。今後も競技と向き合う中で得た経験を活かし、自身の成長だけでなく、周囲にも良い影響を与えられる存在でありたいと考えています。2028年ロサンゼルスオリンピック、2032年ブリスベンオリンピックでのメダル獲得という目標に向けて、これからも全力で取り組んでいきます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	コミュニケーション能力や人とのつながりが重要な営業職、サービス業に興味を持っておりますが、どのような仕事内容でも全力で責任をもって取り組んで参ります。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週2～3回で午前中の勤務を希望致します。合宿、大会等の際はご相談させていただけると幸いです。